

令和2年度 学校教育目標
「自ら学び未来を創造する
子の育成」

～夢や希望をもって努力し自信
をもって学び続ける児童～

＜目指す子ども像＞

- ・自ら学び粘り強く追究する子
- ・自らを律しつつ思いやりの心をもった子
- ・健康でたくましい子

目指す学校像

- 学ぶ喜び探究する楽しさがあふれる学校
- ひとりひとりが徹底して大切にされる学校
- 児童と教職員、保護者、地域が信頼で結ばれる学校

目指す教師像

- 子どもを理解し温かく支える教職員
- 使命感をもち研修と実践に励む教職員
- 子ども・家庭・地域から信頼される教職員

確かな学力

- 社会とのつながり・接続を実感できる授業への改善
- 基礎的・基本的な知識・技能の習得と言語活動の充実
- 探究活動を通した、主体的・対話的で深い学びの実現
- グローバル化時代に対応する実践的英語力の育成
- LD等支援の必要な子どもの学力向上

豊かな心

- 道徳教育の充実
- 伝統文化や芸術を通じ、豊かな感性・情操を育む教育の充実
- 規範意識の育成
- 多様性を理解する姿勢の涵養
- 支え合い高め合う集団づくりの推進と絆づくり

健やかな体

- 運動やスポーツの実践と体力の向上
- 保健教育の充実
- 飲酒・喫煙・薬物に関する指導
- 安全教育の充実
- 食に関する指導の推進

カリキュラム
マネジメント

PDCAサイ
クルの重視

「自信」をキーワードに、生徒指導3機能を意識した取組（自己決定の場」と「自己存在感」を与え「共感的人間関係」を育てる）を進め「自己指導能力」の育成を図る。

【道徳教育を核に全ての教育活動を通じて確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成をはかる】